

147号

8月例会のお知らせ

日 時： 8月26日（金曜日） 19時30分～21時30分

場 所： 府中町屋倶楽部

内 容： 2006年の『絵暦』を考える。

村国山と周辺の山々の写真をスライドで紹介します。

写真撮影 河合俊成氏

武生ルネサンス会員、メダカ倶楽部会員、二科会
福井支部会員、全日本写真連盟会員

2005年、2006年は連続して「巨大ビオトープ」をテーマに『絵暦』を制作する企画を立てています。今月は日野川の花火の写真を楽しんでいただいていますか。「ビオトープ」とは地域の野生動植物が生息、生育する空間を表すドイツ語です。数年前から学校や公園などに池を掘り、流れを作り、雑木を植えて、身近なビオトープを作ることが流行になっていますが、武生のまちなかにある日野川と村国山こそまさに巨大ビオトープです。誰もが気楽に楽しめるところに、こんな川と山のビオトープを持っているなんて、なんと私たちは幸せなのでしょう。昨年は1,000枚にも及ぶ日野川の写真から、12枚を選び『絵暦 日野川 この巨大ビオトープ』を発行しましたところ、日頃見慣れている日野川にこんなにも美しい場面があったのかと、多くの方から賞賛をいただきました。

そして武生市内の書店に預けた絵暦が一冊残らず売れたのは見事でした。絵暦の編集は前の年の秋から始まりますので、来年用の写真も既に去年の10月から撮り始めてもらっています。

河合俊成さんが、建築会社営業部長としての仕事の合間や、ほとんどの休みを「村国山とその周辺の山々」の撮影に当ててくださっています。暗い

うちに横根の観音さんに登り、うっすらと明けていく村国山と周辺の山を捉えたり、山に咲く花を季節毎に写したり、雪の日にいい構図を探して、日野川周辺を歩き回ったり、その努力は並大抵ではありません。

今月の例会は昨秋から撮り貯めてもらった多量の写真から、100枚程を選んで、スクリーン上で皆さんに見ていただき、絵暦に採用する写真を見つけたいと思います。

武生国際音楽祭 2005 開幕

8月28日～9月7日

武生市文化センターほか周辺の会場

この季節に行うのは初めてです。この一週間は毎夜音楽に親しむ計画を立ててみてください。詳細については添付資料をご覧ください。

源氏物語フェスティバル

10月28日～30日

武生パレスホテル・紫式部公園ほか

10月29日(土)には作家渡辺淳一氏の「源氏に愛された女たち」の講演があります。

こちら添付資料をご覧ください。

会員で、80歳を越された徳山孝氏が『武生のまち並み』『福井のまち並』に次いで、第5集として、『みなとまち敦賀』を発行されました。市

内の書店で販売しております。